

別議第1－0114号
平成30年11月9日

別府市長 長野 恭紘 様

別府市議会議長 黒木 愛一郎

平成30年度 市民と議会との対話集会における要望について

別府市議会では、議会基本条例の理念に基づき、議会の説明責任を果たし、また、市民との意見交換を行うことにより市民に開かれた市議会を目指すことを目的に、市内の各団体と対話集会を実施いたしました。団体との協議のなかで、重要と認められる要望が下記のとおりありましたので、報告いたします。また、要望に対する対応を求めます。

記

1. 別府市消防団

近年の社会構造の変化は消防団員の確保と活動に大きな影響を及ぼしており、喫緊の課題となっている。入団しやすく、活動しやすい消防団となるよう早急な環境整備を要望する。

2. 立命館アジア太平洋大学

立命館アジア太平洋大学へは交通等の利便性が悪く、バスの運賃も高い。増便や運賃の見直しなどについて、バス事業者等との検討を要望する。

3. 社会福祉法人 太陽の家

障がい者に適した環境整備や交通の利便性向上を図るため、バリアフリー住宅の建設推進と、低床バスやリフト付バス等の増便についてバス事業者等との検討を要望する。